

2018年度大学入試センター試験 解説〈世界史B〉

第1問 世界史上の帝国や王朝の支配

A

問1 正解は②。

中国東北部に成立した^{きん せいこう}金は靖康の変で華北を支配し、^{じょしん}女真人と漢人に対して異なる統治体制をとった(二重統治体制)。^{もうあん ほうこく}猛安・謀克は女真人の行政・軍事制度で、一定の戸数ごとに猛安・謀克を組織した。①領邦教会制が成立したのはビザンツ帝国ではなく、神聖ローマ帝国である。帝国内の諸侯が、領邦内の教会を統制下に置くものである。ビザンツ帝国では皇帝が教会を支配下に置いていた。③マンサブダール制を整えたのはティムール朝ではなく、インドのムガル帝国である。第3代皇帝のアクバルが中央集権化を進めるために組織した官僚制度を指す。④^{こっぴんせい}骨品制がとられたのは^{こうらい}高麗ではなく、^{しんら}新羅である。新羅の特権的身分制度で、王族と貴族を指す階級名からこのように表記される。

問2 正解は②。

「ローマの平和」と呼ばれた時代はリード文で「帝政の開始以来およそ200年」とあることから、オクタウィアヌスが元老院からアウグストゥスの称号を与えられた前27年から五賢帝時代の後2世紀後半に相当することが分かる。『ローマ法大全』は、6世紀のビザンツ帝国のユスティニアヌス帝が6世紀に法学者トリボニアヌスらに命じて編纂させた、ローマ法の集大成である。①ペテロやパウロは1世紀にローマ帝国内各地でキリスト教の伝道を行った。2人ともネロ帝の迫害で殉教したとされる。③ローマ帝国とインドとの間で盛んな交易が行われたのは1世紀頃からである。モンスーン(季節風)を利用した海上交易が行われており、1世紀にギリシア人が著した『エリュトウラー海案内記』では、発見者の名から「ヒッパロスの風」と呼んでいた。④トラヤヌス帝は1世紀末～2世紀前半のローマ帝国の皇帝で、ダキアの征服やパルティアとの戦いの勝利によって領土を拡大し、ローマ帝国の最大版図を実現した。

問3 正解は③。

リスボンはいベリア半島南西部の都市で、ポルトガルの首都。ポルトガルは大航海時代にいち早くアジア航路を開拓し、アジアから香辛料を直接ヨーロッパに持ち込んだ。①イタリア＝ルネサンスの中心となったフィレンツェで栄えたのは綿織物工業ではなく、毛織物工業である。②アドリアノーブルはバルカン半島の都市で、ガズナ朝ではなくオ

スマン帝国が征服した。ガズナ朝は 10 世紀にアフガニスタンで成立した。④イェルサレムを占領したのは第 4 回十字軍ではなく、第 1 回十字軍である。第 4 回十字軍はビザンツ帝国のコンスタンティノープルを占領し、ラテン帝国を建てた。

B

問 4 正解は③。

『ローランの歌』はフランスの武勲詩で、カール大帝に従ってイベリア半島へ遠征したカール大帝の甥ローランの戦場での活躍を描いた。①『ラーマヤナ』が成立したのはペルシアではなく、インドであり、コーサラ国のラーマ王子の活躍を描く。『マハーバーラタ』と並ぶサンスクリット文学の代表作である。②『イリアス』(『イーリアス』)はアラブ文学ではなく、ギリシア文学である。詩人ホメロスがトロイア戦争の英雄の活躍を描いた。④『ギルガメシュ叙事詩』(『ギルガメシュ物語』)が成立したのは古代エジプトではなく、古代メソポタミアである。ウルク王ギルガメシュの活躍を描いた。

問 5 正解は②。

ヘンリ 2 世はフランスのアンジュー伯出身で、1154 年にイングランド王に即位してプランタジネット朝を開いた。このためプランタジネット朝の王家はフランスにおいてはフランス王の臣下であった。①アングロ = サクソン七王国(ヘプターキー)時代のイングランドは、ウェセックス王エグバートによって統一された。③大憲章(マグナ = カルタ)を認めたのは、ヘンリ 2 世の子のジョン王である。④シモン = ド = モンフォールによる反乱を招いたのは、ヘンリ 2 世の孫のヘンリ 3 世である。

問 6 正解は①。

インカ帝国は南米のアンデス地方で成立し、首都クスコを中心に周辺地域を征服した。この国家では文字が用いられず、キープ(結縄^{けつじょう})と呼ばれる縄の結び目や色によって数量などを記録・伝達していた。②緑營^{りよくえい}は満州人(満洲人)ではなく、漢人によって編制された。清では満州人は八旗^{はっき}を組織した(八旗は後にモンゴル人・漢人も組織した)。③オスマン帝国でギョルハネ勅令を発したのはアブデュル = ハミト 2 世ではなく、アブデュル = メジト 1 世である。アブデュル = ハミト 2 世はミドハト憲法を停止してスルタン専制政治を行ったが、青年トルコ革命後にスルタンを退位させられた。④ロシア帝国で十月宣言(勅書)を出したのはアレクサンドル 1 世ではなく、ニコライ 2 世である。アレクサンドル 1 世はナポレオン戦争に勝利し、ウィーン会議を主導した。

C

問7 正解は④。

ヒヴァ = ハン国は 16 世紀に中央アジアに成立したウズベク人の国家で、1873 年にこの地域に進出したロシア帝国の保護国となった。① 6 世紀にホスロー 1 世が滅ぼしたのは大月氏ではなく、エフタルである（突厥と同盟して滅した）。大月氏は中央アジアの遊牧民で、匈奴に追われて中央アジアに逃れ、大月氏国を建国した。② 前 3 ~ 前 2 世紀にかけて冒頓単于によって全盛期を迎えたのは柔然ではなく、匈奴である。柔然は 5 世紀にモンゴルで成立した遊牧国家である。③ ヴァルダナ朝が統一したのは南インドではなく、北インドのガンジス川流域である。

問8 正解は③。

春秋時代には周王の勢力が衰え、有力諸侯が周辺の諸侯と会盟を結んだ。これを主導した諸侯は覇者と呼ばれ、齊の桓公や晋の文公などがその代表である。① 宋と澶淵の盟を結んだのは大モンゴル国（モンゴル帝国）ではなく、遼である。大モンゴル国は宋（南宋）を滅ぼした。宋は遼以外にも西夏と慶暦の和約、金と紹興の和議を結んだ。② 唐代後半に施行した兩税法では、土地の所有者に対して税を課した。唐代前半には均田制に基づいて土地を支給された者に租調庸制の税を課した。④ 明代に「湖広熟すれば天下足る」と称されたのは長江下流域ではなく、長江中流域である。宋代には長江下流域が「蘇湖（江浙）熟すれば天下足る」と称された。

問9 正解は③。

a は誤文、b は正文である。a 一班固が著した『漢書』は編年体ではなく、紀伝体である。紀伝体は本紀と列伝で構成される歴史叙述形態で、司馬遷の『史記』以来中国の王朝史編纂の基準となった。編年体は出来事を年代順にまとめたもので、孔子の『春秋』や司馬光の『資治通鑑』が代表である。b ラシード = アッディーン（ラシード = ウッディーン）はイル = ハン国のガザン = ハンの宰相で、ペルシア語でユーラシア大陸の歴史をまとめた『集史』を著した。

第 2 問 宗教や宗教集団

A

問 1 10 正解は①。

シク教はヒンドゥー教のバクティ運動にイスラーム教のスーフィズム(神秘主義)を結びつけた宗教で、ナーナクが創始した。インドのアムリットサルに総本山がある。②シヴァ神を主神とするのは、ヒンドゥー教である。ヒンドゥー教はシヴァ神のほかヴィシュヌ神・ブラフマー神を主神とする。③ヒジュラ(聖遷)の年を紀元とする暦を用いるのは、イスラーム教である。ムハンマドがメッカからメディナに移住した西暦 622 年を元年とする太陰暦である。④中国で景教と呼ばれたのは、ネストリウス派キリスト教である。エフェソス公会議で異端となったネストリウス派がペルシア・中央アジアを経由して中国に流入し、唐代に大秦景教流行中国碑が建立された。

問 2 11 正解は④。

地図中の a はハラッパー、b はパータリプトラである。マウリヤ朝は前 4 世紀にチャンドラグプタ王が樹立した王朝で、都はガンジス川流域のパータリプトラにおかれた。パータリプトラは 4 世紀に北インドを統一したグプタ朝でも都とされた。ハラッパーはインダス川中流域のパンジャーブ地方に存在する都市遺跡で、下流域のモエンジョ＝ダールと並ぶインダス文明の代表的遺跡である。

問 3 12 正解は③。

ゴードンはイギリス人の将軍で、太平天国の乱の際にアメリカ人将軍ウォードが率いた常勝軍に参加し、ウォードの戦死後に常勝軍の指揮官となった。後にスーダンでマフディー軍との戦いで戦死した。①カルタゴのハンニバルが敗れたのはイッソスの戦いではなく、ザマの戦いである。イッソスの戦いはマケドニアのアレクサンドロス大王がアケメネス朝のダレイオス 3 世を破った戦いである。②司馬炎が建てたのは蜀ではなく、晋(西晋)である。蜀を建てたのは、劉備である。④劉永福が組織したのは鉄騎隊ではなく、黒旗軍である。鉄騎隊を組織したのは、イングランドのクロムウェルである。

B

問 4 13 正解は④。

ドレフュス事件はフランスでユダヤ系将校のドレフュスがドイツのスパイ容疑で逮捕され、裁判で有罪判決が下った後に別の人物が真犯人として判明した冤罪事件である。このとき軍がドレフュスの無実を認めなかったことに対し、作家のゾラが新聞に「私は弾劾する」を寄稿するなど国民の反発が起り、フランス第三共和政が大きく動揺した。

①バルフォア宣言は、イギリスがユダヤ人によるパレスチナでの国家建設を容認するものであり、ユダヤ人のシオニズムを支持している。②モーセはユダヤ人の「出エジプト」を導き、途中のシナイ山で戒律(十戒)を授かったとされるので、戒律主義(律法主義、形式主義)を批判していない。③ユダヤ教徒が信仰しているのはアフラ=マズダではなく、ヤハウエである。アフラ=マズダは、ゾロアスター教の最高神である。

問5 14 正解は①。

乾隆帝がヨーロッパ船の来航を限定したのは泉州ではなく、広州である。1757年にヨーロッパ商人との貿易を広州一港に制限し、政府から特権を与えられた商人集団である公行コホンを通じて取引をした。②イスラーム世界では、都市間を隊商(キャラヴァン、キャラバン)が往来し、彼らが宿泊する隊商宿(キャラヴァンサライ、キャラバンサライ)が整備された。③シャンパーニュ地方はフランス北東部にあり、地中海商業圏と北海・バルト海商業圏の中間に位置することから、それぞれの商業圏の商人が集まって大規模な定期市が開催された。④琉球リウキウは15世紀前半に尚氏しょうによって統一され、明の冊封を受けて朝貢貿易を行った。

問6 15 正解は②。

ステュアート朝の成立は1603年のことで、シェークスピアが生きていた時期である。1603年にエリザベス1世が死去したことでテューダー朝が断絶すると、スコットランド王ジェームズ6世がイングランド王ジェームズ1世として即位した。シェークスピアはエリザベス1世の時代を代表する作家である。①ラダイト運動(機械うちこわし運動)が起こったのは、1810年代である。③ウォルポールが首相となったのは、ハノーヴァー朝のジョージ1世治世の1721年である。④グラッドストーンがアイルランド自治法案を提出したのは、19世紀後半の1886年と1893年である。

C

問7 16 正解は②。

アにはワッハーブ、イにはサウードが入る。アラビア半島では18世紀にイスラーム復古運動が起こり、イブン=アブドゥル=ワッハーブが「預言者の教えに戻れ」と主張し、彼の説を支持する人々によってワッハーブ派が成立した。ワッハーブ派はサウジアラビアの豪族であるサウード家と結んでワッハーブ王国を建国した。現在のサウジアラビア王国につながる。十二イマーム派はイスラーム教シーア派の最大宗派で、イランのサファヴィー朝などで信仰された。ハーシム家はムハンマドの生家の家柄で、第一次世界大戦期にはフセイン(フサイン)がオスマン帝国と戦い、戦後には彼の息子た

ちがそれぞれイラクとヨルダンの王となった。

問 8 正解は④。

カージャー朝は 18 世紀末にペルシアで成立したイスラーム王朝で、19 世紀にロシアやイギリスの圧力を受け続けた。このような中でサイイド＝アリー＝ムハンマドが自らをイマームとするパーブ教を創始し、1848 年に政府に不満を持つ国民とともに反乱を起こした(パーブ教徒の乱)。① 431 年のエフェソス公会議で異端となったのはウイクリフではなく、ネストリウスである。ウイクリフはイングランドの神学教授で、1414 年から開催されたコンスタンツ公会議で異端とされた(彼は公会議以前に死去)。② イスラーム同盟(サレカット＝イスラーム)が独立運動を展開したのはバングラデシュではなく、インドネシアである。バングラデシュではイギリス支配期にはムスリムによる全インド＝ムスリム連盟が、パキスタンの時代は民族主義団体であるアワミ連盟が、それぞれ独立運動を展開した。③ 隋は 7 世紀前半に將軍や豪族などの反乱によって滅亡した。白蓮教は南宋初期に結成された宗教結社で、元末の 1351 年に紅巾の乱を起こして朱元璋(洪武帝)の台頭のきっかけを作ったほか、清代中期の 1796 年にも白蓮教徒の乱を起こした。

問 9 正解は②。

a は正文、b は誤文である。a - 第一次世界大戦後のヴェルサイユ条約でドイツの戦勝国に対する賠償金支払いが決定し、1921 年に総額が 1320 億金マルクに確定した。ドイツによる賠償金の支払いが困難な状態になると、1923 年にフランスはベルギーとともに賠償金支払い不履行を理由にドイツのルール地方を武力占領した(ルール占領)。b - 第二次世界大戦後、大日本帝国領であった朝鮮半島は連合国による分割占領の対象となり、北緯 38 度線を境として北半分をソ連、南半分をアメリカ合衆国の占領下に置いた。

第 3 問 世界史上の都市とその建造物

A

問 1 正解は①。

新羅は朝鮮半島南東部の王朝で、都は慶州^{けいしゅう}に置かれた。中国の冊封を受けて中国文化を受容し、仏教を信仰した。仏国寺^{ぶつこくじ}は 751 年に慶州郊外に建立された寺院で、新羅時代の石造建築物の一部が現存している。②ポタラ宮はジャイナ教ではなく、チベット仏教(ラマ教)の中心(大本山)である。ポタラ宮はチベットのラサに建てられた、チベット仏教の寺院であると同時に歴代のダライ = ラマの宮殿ともなった。③クトゥブ = ミナールはウルグ = ベクではなく、奴隸王朝を建てたアイバクによって建造された。デリーにある、インドのイスラーム建築物としては現存最古のものである。ウルグ = ベクはティムール帝国の皇帝で、都のサマルカンドに天文台を建設して学術の発展を促した。④イタリアのピサ大聖堂の斜塔で物体落下の実験(重力実験)を行ったのはパスカルではなく、ガリレイである。パスカルはフランスの学者で、数学・物理学・哲学など広い分野で業績を残した。死後発表された『パンセ』(『瞑想録』)中の「人間は考える葦である」で有名。

問 2 正解は①。

にはエルベ川以東、にはブランデンブルク辺境伯領が入る。問題文の「12 世紀から 14 世紀にかけて大規模な植民が行われ」は中世後半の東方植民を指す。十字軍やイベリア半島のレコンキスタと並ぶ西ヨーロッパ世界の膨張の一つで、ドイツ人を中心にエルベ川以東の東ヨーロッパへ大規模な入植・開墾を行った。その過程で 12 世紀にエルベ川からポーランド国境地帯にかけてブランデンブルク辺境伯領や、13 世紀にはバルト海沿岸部にドイツ騎士団領が成立した。後に両地域はホーエンツォレルン家の下で統合された。キエフ公国はドニエプル川流域のキエフを中心に成立したスラヴ人の国家である。

問 3 正解は④。

カルロス 1 世は 1516 年に即位したハプスブルク家のスペイン王で、1519 年に神聖ローマ帝国の皇帝カール 5 世として即位した。引退するとき弟に神聖ローマ帝国の皇帝位を、息子にスペインとその植民地を分割して与えた。①カペー朝はカロリング家の断絶によってパリ伯ユーグ = カペーがフランス王に選出されたことに始まる。フィリップ 2 世は 12 ~ 13 世紀のカペー朝の王で、第 3 回十字軍に参加したほかアルビジョワ十字軍を開始し、またイングランドから大陸領を奪うことに成功した。②エリザベス 1 世は統一法を制定し、イギリス国教会を確立した。審査法はチャールズ 2 世の専制政治に対抗するためにイギリス議会が制定したもので、公職就任者をイギリス国教徒に限定した。

③クローヴィスが統一したのはヴァンダル人ではなく、フランク人である。クローヴィスはフランク人を統一してガリアにフランク王国を建国した。ヴァンダル人はガイセリックに率いられて北アフリカにヴァンダル王国を建国した。

B

問4 22 正解は④。

デンマーク王国はシュレスヴィヒの領有権をめぐるプロイセンと対立し、1864年のデンマーク戦争でプロイセン・オーストリア連合軍に敗れ、シュレスヴィヒをプロイセンに、ホルシュタインをオーストリアに割譲した。①ハンガリー王国を建てたのはチェック人ではなく、アジア系のマジャール人である。スラヴ系のチェック人はベーメン王国を建国した。②カルマル同盟を結んだのはバルト3国ではなく、北欧のデンマーク王国・スウェーデン王国・ノルウェー王国である。③ポーランドは、ヤゲウォ朝断絶後に選挙王制(選挙王政)をとった。ハノーヴァー朝は18世紀に神聖ローマ帝国内のハノーヴァー選帝侯を迎えて成立したイギリスの王朝で、現在のイギリス王家である(20世紀にウィンザー朝に改称)。

問5 23 正解は③。

アステカ王国はアステカ人がメキシコ高原に建国し、チチカカ湖上の島にテノチティトランを建設して首都とした。1521年にスペインに滅ぼされたときにテノチティトランは徹底的な破壊・略奪を受けたが、廃墟の上に現在のメキシコシティが建設された。①クテシフォンを都としたのはアケメネス朝ではなく、パルティアやササン朝である。アケメネス朝はスサを首都とし、第3代皇帝のダレイオス1世は祭祀上の首都としてペルセポリスの建設を開始した。②イベリア半島のコルドバを都としたのは、サーマーン朝ではなく後ウマイヤ朝である。サーマーン朝は中央アジアのブハラを首都とした。④アッシリアはテーベではなく、ニネヴェを首都とした。テーベはエジプト中王国・新王国時代の都である。

問6 24 正解は②。

第二次世界大戦が開戦するとアメリカ合衆国は中立の立場をとったが、1941年に武器貸与法を制定し、イギリスやソ連など連合国に対して軍需物資を提供した。①ヴィシー政権を率いたのはブルムではなく、ペタンである。ブルムはフランス社会党の政治家で、1936年に成立した人民戦線内閣の首相となった。③ドイツ軍はスターリングラードの戦いでソ連軍に敗北した。④スペインは第二次世界大戦に参戦せず、終始中立を維持した。バドリオはムッソリーニ失脚後にイタリアの首相となり、連合国に対して無条件降伏した。

C

問7 25 正解は②。

リューベックはバルト海に面したドイツ北部の都市で、中世にはハンザ同盟の盟主として北海・バルト海商業圏を支配した。ロンバルディア同盟の中心となったのは、イタリア北部のミラノである。①景德鎮^{けいとくちん}は長江中流域の江西省の都市で、良質な土を用いた陶磁器を生産した。③モンバサはアフリカ大陸東岸のケニアの都市で、インド洋を利用した交易で発展した。アラビア文化などと融合したスワヒリ文化が生まれた地域の都市の一つである。④ポンディシェリはインド南東部の都市で、ガンジス川下流のシャンデルナゴルとともにフランス東インド会社の拠点となった。

問8 26 正解は②。

宋代の新法と呼ばれる改革は宰相王安石^{おうあんせき}によって進められ、青苗法^{せいびょう}・市易法^{しえき}などを施行して中小農民・商人に対して低利で貸付・融資をした。これは彼らの活動を保護することによって大地主・大商人の利益を抑えることを目的とした。このため地主層など守旧派の反発を受け、最終的に王安石は宰相を辞任することとなった。①司馬光^{しりまみつね}は王安石の新法に反対した守旧派の代表である。王安石の辞任後に宰相となり、新法を廃止した。③新法は11世紀後半に施行されており、当時の北方にあったのは西遼(カラキタイ)ではなく、遼である。西遼の建国は1132年のことで、宋が靖康の変で華北を失ってからである。④新法をめぐる党争は、新法党と旧法党が展開した。東林党^{とうりん}と非東林党の党争は、明代末期のことである。

問9 27 正解は②。

a は正文、b は誤文である。a - 第一次世界大戦は1914～18年の出来事であり、1915～16年にかけてアメリカ合衆国との間の年間貿易総額がイギリスとの間の年間貿易総額を上回り、これ以降常にアメリカ合衆国が上回っている。b - 五・四運動は1919年の出来事で、この年の日本との間の年間貿易総額は4億5000万海関両弱である。義和團^{ぎわだん}事件が始まったのは1900年であり、この年の日本との間の年間貿易総額は5000万海関両弱である。1919年は1900年の年間貿易総額の約9倍であり、文にある5倍以下を大きく超えている。

第 4 問 人の移動と戦争との関わり

A

問 1 28 正解は①。

a・bともに正文である。a スペインは 16 世紀にアメリカ大陸の文明を滅ぼし、この地にスペイン人を入植させた。入植者はスペイン王から統治を委託され、労働力として先住民を使役するエンコミエンダ制を施行した。後に王領などを購入して私有地として大規模農園(プランテーション)を経営するアシエンダ制に移行した。b ヨーロッパ人のアメリカ大陸への到達は、地域的世界が結びつきを強める世界の一体化の契機となった。その中で病気がそれぞれの地域的世界に広がり、ヨーロッパからは天然痘・ペスト・インフルエンザなどの伝染病がアメリカに持ち込まれた。耐性がなかった先住民はこれらの伝染病によって命を落とす者が多く、先住民人口の激減の一因となった。

問 2 29 正解は①。

西山(タイソン)の乱は 18 世紀後半の 1771 年に起こったベトナムの反乱で、^{れい}黎朝を滅ぼして一時ベトナムを統一した。19 世紀初めの 1802 年に^{げんぷくえい}阮福暎によって滅ぼされ、^{ちんしょう}阮朝が成立した。②^{ごこう}陳勝・呉広の乱が起こったのは漢ではなく、秦である。漢代には前漢期に諸侯王による^{ごそしちこく}呉楚七国の乱、後漢期に^{たいへいどう}太平道による^{こうきん}黄巾の乱が起こった。③ 14 世紀にジャックリーの乱が起こったのはイギリスではなく、フランスである。同じ 14 世紀にはイギリスで、ワット = タイラーの乱が起こった。④ハイドウの乱が起こったのは、インドではなくモンゴル帝国である。インドではムガル帝国末期の 1857 年に、イギリスのインド支配に対するシパーヒーの反乱(インド大反乱)が起こった。

問 3 30 正解は③。

エカチェリーナ 2 世は積極的な対外進出を行い、オスマン帝国との戦いに勝利してクリミア半島を獲得して黒海に進出した。このほか 3 度のポーランド分割によって東ヨーロッパに領土を拡大するとともに、東方ではオホーツク海地方に進出し、ラクスマンを日本に派遣して日本との通商を求めた。①リシュリユーを宰相としたのは、フランス王ルイ 13 世である。②十四か条の平和原則を主張したのは、アメリカ合衆国のウィルソン大統領である。④インド帝国の皇帝はイギリス王が兼ねており、初代インド皇帝にはヴィクトリア女王が即位した。

B

問 4 正解は③。

ルワンダ内戦は 1990～94 年のことであり、年表中の の時期にあたる。ルワンダはアフリカ中部の国家で、1962 年にベルギーから独立した。植民地時代に少数派のツチ人が多数派のフツ人を支配していたことから独立後に対立が激化し、ツチ人が隣国のウガンダに難民として避難した。ツチ人がウガンダでルワンダ愛国戦線を結成して 1990 年にルワンダに侵攻して内戦が始まった。内戦は激化し、1994 年にはフツ人によってツチ人やフツ人穏健派に対する大量虐殺が行われた。内戦はツチ人が勝利し、今度は虐殺の報復を恐れたフツ人が大量に国外に難民として避難することになった。

問 5 正解は③。

モンゴル人民共和国が成立したのは、戦間期の 1924 年のことである。モンゴル人民党がソ連の援助を受けて人民政府を樹立し、ソ連に続く世界で 2 番目の社会主義国となった。①ブレジネフがソ連共産党第一書記に就任したのは、第二次世界大戦後の 1964 年である。戦間期のソ連の書記長はスターリンである。②イギリスでフェビアン協会が結成されたのは、第一次世界大戦前の 1884 年である。労働党の結成につながった。④極東国際軍事裁判(東京裁判)が開かれたのは、第二次世界大戦後の 1946～48 年である。第二次世界大戦後の日本の指導者の戦争責任を裁いた。

問 6 正解は②。

レコンキスタは 8 世紀から始まった、キリスト教徒によるイスラーム勢力に対する国土回復運動である。この過程で 12 世紀にポルトガル王国、15 世紀にスペイン王国が成立した。①東ゴート王国が支配したのは、イタリアである。イベリア半島を支配したのは西ゴート王国である。③ユトレヒト条約はスペイン継承戦争の講和条約で、スペインがイギリスにジブラルタルを割譲した。④スペイン内戦では、フランコ率いる反乱軍に人民戦線政府が敗北した。

C

問 7 正解は③。

アインシュタインはドイツ出身のユダヤ系科学者で、ナチス＝ドイツがユダヤ人に対する迫害を進めると、アメリカ合衆国に亡命した。①ダライ＝ラマ 14 世は、1959 年のチベット動乱の結果、中華人民共和国の迫害を逃れるためにインドに亡命した。②イングランドのジェームズ 2 世が亡命したのはバラ戦争ではなく、名誉革命によってである。バラ戦争は 1455 年に始まったイングランド王家の内乱である。④中国から亡命した衛満^{えい}

が建てたのは渤海ではなく、衛氏朝鮮である。渤海は、大祚栄が靺鞨人や高句麗の遺民をまとめて中国東北部に建国した。

問 8 35 正解は①。

袁世凱は清朝の将軍・政治家で、辛亥革命に際して宣統帝を退位させて清朝を滅ぼし、孫文から中華民国臨時大總統の地位を受けた。②浙江財閥は上海の金融資本家の集団で、中国国民党を支援して蒋介石に中国共産党への弾圧を要請した。③清末に鉄道国有化に反対する大規模な暴動が起こったのは山東ではなく、四川である。この暴動の鎮圧を命じられた湖北新軍が武昌で蜂起し、辛亥革命が始まった。④中華民国の成立の宣言が行われたのは北京ではなく、南京である。1912年に孫文が南京で中華民国の建国を宣言し、臨時大總統に就任した。

問 9 36 正解は④。

太平洋安全保障条約 (ANZUS) は、南太平洋地域の集団安全保障体制の確立のため、1951年にアメリカ合衆国・オーストラリア・ニュージーランドの3カ国が結成した。①ドプチェクが自由化を推進したのはブルガリアではなく、チェコスロヴァキアである。1968年の「プラハの春」と呼ばれるこの自由化運動は、ワルシャワ条約機構軍によって弾圧された。②アデナウアー首相の下で主権を回復したのは東ドイツ(ドイツ民主共和国)ではなく、西ドイツ(ドイツ連邦共和国)である。西ドイツの初代首相として「経済の奇跡」と称される経済復興を成し遂げた。③1955年に結成されたバグダード条約機構(中東条約機構, METO)は西アジアにおける反共連合で、イギリス・トルコ・イラク・イラン・パキスタンが参加した。1958年にイラク革命が起こると、翌59年にイラクが脱退し、中央条約機構(CENTO)に改称した。ソ連は東欧諸国とともに、1955年にワルシャワ条約機構を結成した。